

有宵会だより

第99号
発行所
特定非営利活動法人
岳易館・有宵会
編集 広報部
松戸市新松戸1-64

九星と易断による

七月の運勢

気学では未の七月

生氣

2	7	9
1	3	5
6	8	4

破

天道

6	2	4
5	7	9
1	3	8

破

天道（艮）

月運は定位盤と年盤を
合わせる判断法
令和二年は庚子七赤金
星の年盤です。
天道（坤）ア生氣（戌）



「コロナの時代」

去る四月七日に政府は緊急事態宣言をしてから五月二十六日に解除、五十日間にわたる外出自粛でした。過去にない異常な社会となり、コロナの脅威に驚き怖れて、天下は大鳴動自粛、自粛で非日常の生活でした。

米科学アカデミー電子版によるとウイルスに変異があり、中国・武漢のコウモリやセンザンコウから見つかったAタイプは、中国や日本、米国の豪州など、Aが変異したBタイプは韓国・東アジア、欧州では更に変更したCタイプのせいで、ウイルスは変異するほど毒性が強まるので、欧州で致死率が高かった理由であると述べています。

安倍首相が再三にわたり、百年に一度という難事とは（一九一八・大正七年）スペイン風邪で、世界中で四千万人が死亡した事例を指しています。

①ここにて第二波感染

は、天火同人の九四

②第三波は、坤の六四

③秋冬の再発は、沢天夬の九三です。

①は同人は衆なりで同病においての勢いが募るので、都市部に第二波の兆候が生じやすい。また人と同じくするのでクラスター（集団感染）は公的施設、伏卦の家人で教育面でも注意は必要でしょう。

②第三波は坤為地の六四の爻辞は、囊をくくるとしウイルスは袋の中に閉じられる意味から減少し不安定は少なく、とりあえず收拾されます。

③専門家はコロナ終息は遠く再感染を予想、得卦の夬は消長卦で捉えてみると、以前（春）からの継続であるとして、上六のところ再発の怖れを感じます。夬卦で変質するウイルスではないかと考えられ、ワクチンは決め手なく無く厳しいでしょう。

一白水星の人の運勢

七月筮―水地比の九五

諸事前向きで旧を新たにしたいが慎重に。自己の力量を考え無理をしない。本業忙しく手応えあり、商談は八分、古顔の人を大切に。家庭大切に笑顔で語る。出費続く。足腰、胃と肝など疲れ。

二黒土星の人の運勢

七月筮―巽為風の初六

平穏ムードで安心、付き合い事多く柔軟方針で仕事は売買に利あるが急ぐと損、わが家の計画と金運良し。厄介事に深入りせず、親子の情温かい噂が飛ぶので用心。体力十分でも風邪・頭痛など。

三碧木星の人の運勢

七月筮―雷風恒の上六

中宮の用事はさまざまで処理長引く。相談事は込み入る内容が多い。見栄張らず堅実、金銭は紛れがないように確認。新規仕事は今より先々に良い。苦手な人には触らず。胃溜る、心悸、過労対策。

四緑木星の人の運勢

七月筮―沢天夬の九五

内より外に目を向け視

野を広げる。仕事充実し精一杯頑張る。やや調子に乗り独走しやすい。人脈を生かし協力支援を得る。リフォームや不動産話あり。何事も即決注意。節節、血流、頭重対処。

五黄土星の人の運勢

七月筮―山雷頤の六四

表面は良さそうでも内心は苦労が多い。気分良く過ぐす工夫と仕事は再確認を忘れずに。出費多いので遣り繰り上手に対人面で自然体が無事、口難を避け、現状回復あり。健康保つが心身疲労あり。

六白金星の人の運勢

七月筮―山水蒙の六四

一段落着いたかと思えば次の用事が続く、三件に絞る、知らぬが仏にならず気遣うこと。仕事良好、縁故者に接し喜哀を深くする。出費増と利殖関係に用心、下旬は無事。関節、皮膚、腸、腎など。

七赤金星の人の運勢

七月筮―乾为天の九四

活気があるが調子に乗らない。独り善がりにならず協調精神が大切。交渉事や依頼など滞り後手に回る。自分の意見に意

地を張らない。家族の思いやり、財布の口固く。視力、歯痛、血圧、動悸。

八白土星の人の運勢

七月筮―地山謙の六五

積極方針の時でも今月は控え目、周りの人には腰低く。仕事は伸び悩むが家庭は大事な問題に取り組む。知より情愛を表わす。書類・カードや貴重品の管理、外出は慎重に。夏風邪、腎泌尿、虫歯。

九紫火星の人の運勢

七月筮―風火家人の初九

日常生活は落着いて無事、暑さに負けず健康管理。仕事は計画的に進め基礎を固める。堅実路線で結果は良い。交際面は若い人との接触や家庭に喜こびあり、金運安泰。胃腸、慢性腰痛、疲れ。

福田 有宵



【易学占例紹介】

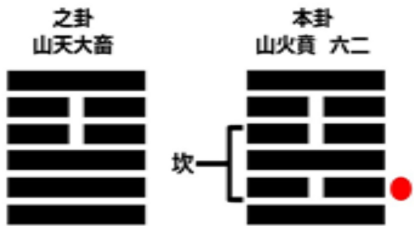
上野第三土曜易学教室に所属の先生方による占例をご紹介します。占的に対して立筮を行い、得卦を元に制限時間内で占考及び結論をまとめるという条件下です。また、同じ課題で立筮した場合、各先生方の得卦に共通する部分が多く、易の神秘性も感じられるところですよ（掲載順不同）。

■筮者 長澤光祐 先生
令和二年二月一日占

〈占的〉今後、新型コロナウイルスは、どうなっていくか

〈得卦〉

本卦 山火賁 六二
之卦 山天大畜



一・「賁」は「地天泰」の交易生卦であり、ウイ

ルスは、手・目・口から

の感染「艮」・「離」が有る。又、飾る（賁）とは、身体に付くと観る。さらに「離」は、葉であり、二爻の所では十分に足りていないと考える。故に、まだまだ広がりは有り、二爻・三爻・四爻に「坎」が有り、これからピークに向かう気配である。

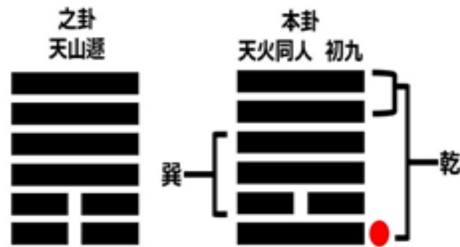
二・之卦の「大畜」は、大きな病院に大勢の患者が畜ると観て大いに増えると考えねばなるまい。上卦の「艮」に入ると収束の目安が見えてきそう、上爻に白賁と有り、ここで収束に入ると考えます（五月から六月）。三・この卦の陰爻は、文を飾ると有り、つまりマスメディアである。対岸の火事のように見ているが、一国の問題にせず、我国も含め、各国が大々的に報道して、国政をも動かす活動を期待したい。

■筮者 千田純己 先生
令和二年二月一日占

〈筮前の審事〉新型コロナウィルス発生の為、勤めている会社が減収。（占的）果たしてポーナスはもらえるか否か

〈得卦〉

本卦 天火同人 初九
之卦 天山遯



〈占考〉

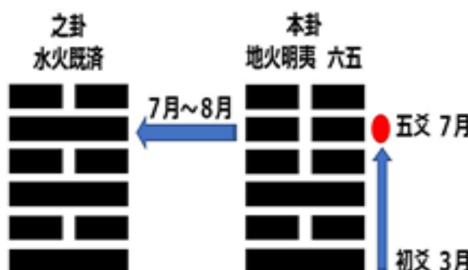
「同人」は利益に対して従業員・人件費の割合が高く、利益がゆき渡らないが、初爻変↓比較の早期収束により減収減益がおさえられる。例年のポーナスの三分の二ぐらいの支給でしょうか。「同人」で一律とするが、初爻なので、下位（部下）に影響が出るでしょう。卦では、三〇%と二〇%引きの三分の二の判断です。臨時者が危ないです。

■筮者 濱野延珠 先生
令和二年三月二十一日占

〈筮前の審事〉新型コロナウィルスの今後について（占的）（感染が）拡大傾向になるか

〈得卦〉

本卦 地火明夷 六五
之卦 水火既濟



・「明夷」は地中で夷（やぶ）れ傷つく。

・衰運の時であり時期を待つ等によるため、ウィルスの感染症は、まだ影響すると思います。「離」を葉とするならば、「明夷」で先が見えない夜の卦なので、まだ陽の目を見ることは困難です。今年の七月頃の気配です。「明夷」を下から初爻三月とし、五爻で七月とし、陰爻を陽爻に直して八月頃と見られます。六五は、進退両難の時ですが、次第に衰えてゆく傾向をたどると思います。しかし、「明夷」の六五の爻辞は、「箕子（キシ）の明夷」で、箕子は狂人の真似をして暴君の紂王（チュウ

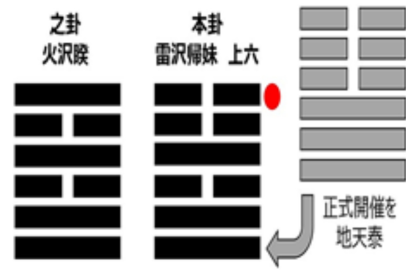
オウ）から逃れるわけですよ。新型コロナウィルスの暴君には適わないが、時期を待つところですよ。

■筮者 前田龍徳 先生
令和二年三月二十一日占

〈占的〉東京オリンピック二〇二〇年開催の可否

〈得卦〉

本卦 雷沢帰妹 上六
伏卦 火沢睽



正式開催の「泰（地天泰）」が、本卦「雷沢帰妹」で難しい状況に陥る。延期の可能性あり。今秋から来春にかけてと見て、占断としては、来春より来夏に延期の可能性と判断しました。今期中の開催に関しては、オリンピックの来場者の目減り、又パラリンピック出場選手並びに女性選手と来場者への配慮も十分されるのではないかと。変卦の「睽」は、年内推進派の「兌」

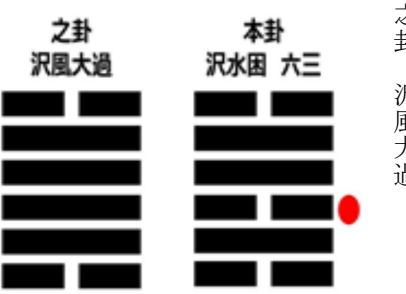
の楽観論を悲観材料のデータをもつ外卦離が議論を掌握して開催延期へと導くのではと推測します。

■筮者 八川林加 先生
令和二年三月二十一日占

〈占的〉東京オリンピックは、予定通り七月から開催できるか

〈得卦〉

本卦 沢水困 六三
之卦 沢風大過



〈副占〉新型コロナウィルスは開催月までに国内で収束となるか（日本を内卦として筮）
本卦 地天泰 九二
之卦 地火明夷
〈占考〉
今期の東京オリンピックの開催希望は通らない状況です。「困卦」では不調です。外卦の「兌」を倒置と見て、外国が背を向けている。又、外国では新型コロナウィルスの感染拡大が依然として残

ることから今期の開催はなく延期策をとる方向と考えます。副占では、内卦「乾」が「離」に変わるの、十二消長卦を見るより後に開催、とした見解は来年夏とします。

「泰」↓「大壮」↓「夬」

↓「乾」↓「姤」↓「遯」

↓「否」↓「觀」↓「剥」

↓「坤」↓「復」↓「臨」

↓「泰」



■筮者 鬼頭一祥 先生

令和二年三月二十一日占

〈筮前の審事〉連日、新型コロナウイルスについての報道がされていますが、同時に東京オリンピックの開催についても様々な憶測がされています。現状を鑑みますと、「通常通りの開催・延期・中止」と三通りの結果が考えられますが、どの結果になるか、それぞれ略筮で得卦してみました。世

界の感染状況などの現状に則して考えると、通常通りの開催は難しいのではないかと。もはや、ただのスポーツの祭典ではなくなつたオリンピックを中止というのも難しいのではないだろうか。そのため、延期しての開催を政府は目指しているのではないかと。というのが個人的な見解で、それを踏まえて占考したいと思います。

〈占的〉東京オリンピック。開催・延期・中止のどれか。

〈得卦〉

一・予定通りの開催をするか

本卦 天風姤 上九

之卦 沢風大過

二・延期するか

本卦 天雷无妄 初九

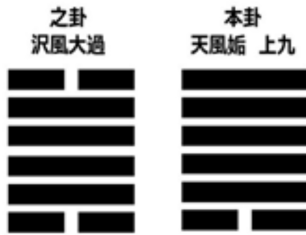
之卦 天地否

三・中止するか

本卦 地火明夷 六五

之卦 水火既濟

①予定通り開催か



〈占考〉まず、「予定通りの開催」ですが、内卦「巽」で感染症があり、消長卦のため、その勢が増していくと思われました。また、五輪関係者が予定通りの開催について言及していませんが、消長卦ゆえ、その勢いが次第に弱まるのではないのでしょうか。また、外卦「乾」が「兌」になるので、「金銭」欠ける」とみて、このまま開催しても損失が出てしまふと思われまふ。之卦「沢風大過」で、無理があると思われまふ。

②延期か



ろという感じもします（初爻変で震）。ただ、延期について国際オリンピック委員会（IOC）と協議が必要になります。之卦が「天地否」なので、日本側の意見や要求が通りにくいのではないかと、IOCや諸外国の要求がかなり反映されることになるのではないかとみて、交渉は難航するのではないかと思います。

③中止するか



次に「中止」ですが、「正常では無い状態」ということで、新型コロナウイルスの感染拡大など、現状を現している卦が出た感じがします。この卦を読むのに非常に悩みましたが、五爻変で、外卦が「坎」になることから「障害がでる」「先行きが困難」とみましたが、いわゆる「行くも戻るも出来ない状態」と思ひ、巨額な金銭が絡んでいる大会のために中止には出

来ない状態なのではないかと考えます。結果、延期しての開催ということですが、一番可能性が高いと思います。

苦難を超えて菩提とする

人間生のある限り肉体の老病死というのはいつてまわるものであつて、どうしても逃れることの出来ないものであります。ですから信仰があるから病気にならないとか苦難に遭わないというものでは決してありません。

病気になるったり苦難に遭ったり、雨、風、嵐の人生の中にこそ、あらゆることに気付き気付かされる悟りがあり安心が得られるのです。

また苦難を体験した人間でないと真実のものが見えてまいりません。

そして人に対して慈悲や情を施す心も起きないというものです。苦勞知らずで自分の為に楽な人生を歩む人間には瞬間的な快楽はあつても真の喜びはなく、安心を得る悟りというものはありません。

それだけに苦難に遭う事があれば、その苦難を喜びとして人となり、幸

せな人生を得なければなりません。

お釈迦様もお大師さまも、宗祖開祖と言われる偉大な覚者も、ときには肉体を病まれたこともありましようし、暑いときには暑く、寒いときは寒く感じられた筈であります。

そしてあらゆる苦難な泥沼をくぐつて菩提を得られ、仏となられたことは言うまでもなく、疑う事の出来ない事実あります。

「仏」とは一切のまよいを離れて菩提を得た人の事でありまふから、どんな不可能なことででも可能にするという、全知全能の神を期待したり想像したりするものでは決してありません。

生きる身を以て人生に尽くし、その尊い働きの中で仏智、仏徳、仏慈を成就したのが「仏」であるということなんです。

自己を救うものは自己である

真の信仰とは自分の心を正しい方向に導き、安心を得るためのものでありますから、信仰によってどんな不可能なことでも可能になるというもの

では決してありません。可能になるものならないも人皆心の内にある事に気付かねばなりません。

そしてああでもない、こうでもないという凡夫のはからいをはなれて、御仏の中に自分を投げだした時、そこに感得するの、妙という不可思議な力なのです。

四国霊場で遍路行者がお大師さまに助けられたという事も事実として聞かれるわけですが、それは自分のはからいを離れてお大師さまのみ心の中に飛び込んでいった自己放下の一念と、捨て身の行が自分を助け、自分を救ったという事であります。ですから心の苦し

みも肉体の苦しきも、助けるものは自分の心の外にあるのではなく、心の内にある事に気付かねばなりません。

「天は自ら助くる者を助く」といいますが、仏法・説法の救済も、医師も薬も、すべて疾める心、病める肉体に必要な手当てを施すのであって、根底から自分を助け自分を救うものは自分以外どこにもないのです。

とにかく私たちはどの

ような時にも可能のある事を信じて、未来への希望を捨てないことです。

また宿世の因縁や苦厄諸病の難に遭つても、その苦難な荒波に押し流されることなく、その波にもまれる中であらゆることに気付き気付かされて、安らかな人生を得なければなりません。

その安心の道しるべに仏法があり、高野山に、四国霊場に、各地の仏跡にその救いがあるのです。普門法舟著より

■お祝い・会員紹介

飯田生馬（泰山林翰）様が医療法人社団水野会平塚十全病院の事務長にご就任されました。会一同よりお祝い申し上げます。

【NPO通信】

◆行事・活動報告

◎会報誌活動は継続

四月二十五日（土）の有宵会例会（三月延期分）は、緊急事態宣言の延長に伴い再び中止となりましたが、佐藤宗眩先生のご尽力により、会報誌『有宵会だより』九十八号の製作は継続されました。福田有宵先生からは、各会員に向けた新型コロナウィルスに関する立筈

および六月までの特別月筈をご用意。会報誌と共に皆様へお送り致しました。また、会報誌のお届けにあたり、事務局の福田有俊先生が郵送物の封入作業から発送手続きまでご担当され、郵便局への外出等、感染リスクが伴う中でご奉仕を頂きました。この場をお借りして御礼申し上げます。

◎書籍掲載

『神社年鑑 令和2年度版』
― 神社と生活を結ぶ ―
（神社年鑑発行委員会 定価二七五〇円税込み）

検見川神社様と共に、有宵会が紹介されました。今年の初参り集合写真も掲載！

『神社年鑑』は一般書店等で発売中です。購入希望者多数の場合は、有宵会での販売を検討します。

◆次回・行事予定

【自由参加】

◎「夏越大祓式並大祓祈願祭 茅の輪くぐり」

場所 検見川神社様
（千葉市花見川区検見川町一―一）
日時…六月三十日（火）
十四時までに境内社務所（御祈願受付所）前に直

接集合

※自由参加。現地集合・解散の予定です。

※ご参加にあたる初穂料は各自でお納めください。当日は拝殿内での御祈願及び境内での直会が行われません。また、今回は、有宵会から昼食や飲料のご準備はございません。予めご了承下さい。

※ご参加される方は、新型コロナウイルス感染対策を十分にしてお出掛け下さい。

■記念式典のご案内

NPO設立十周年と会報誌『有宵会だより』発行

一〇〇号の記念式典は、次の日程となりました。

・場所…日比谷松本楼
（東京都千代田区日比谷公園一―一）

・日時…九月二十六日
（土） 午前十一時開始

・参加費…一万五千円を予定

（受付開始は十時から順次）

・場所…東京都千代田区日比谷公園一―一

・参加費…一万五千円を予定

※ご参加費は年会費とは別となります。

会員の皆様には、事務局から出欠可否のご確認を

させて頂く予定です。

【再掲・募集中】

一・有宵会記念式典に向け、『有宵会だより』一〇〇号記念特大版を予定しています。

〈テーマ〉

「易を志すことになった経緯」「易または占術でどのような活動を積み上げてきたか」

〈文字数〉八〇〇字以内。

〈〆切〉七月二十五日（土）までに原稿を入稿。

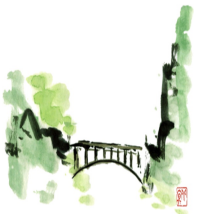
〈申込方法〉ご希望者は、担当者宛てに事前に申し込みの上、期限までに原稿をお寄せください。

※ご応募の方には、原稿の入稿方法をご案内します。

〈担当〉福田有宵先生・八川林加

二・有宵会で占例や個人の活動・研究内容を発表してくださる方を募集しております（随時）。

※ご協力くださる方は、福田有宵先生・佐藤宗眩先生・八川林加までご連絡下さい。



【事務局だより】

■有宵会総会について
・日時…七月二十五日（土）午後一時十五分より

場所…足立区勤労福祉会館ブルミエ 第二洋室

第一部…NPO法人岳易館・有宵会総会「活動報告及び次年度活動計画案」

第二部…「方位の奥意」福田有宵先生ご講演

（終了後懇親会予定）

※七月から新年度となります。会員ご継続の方は、年会費（八千円）の納入をお願い申し上げます。

また、新規のご入会も受付致します。

※万が一、再び新型コロナウイルスの感染拡大防止策が発生し、総会開催に変更が生じた場合は、有宵会HP等でもご連絡致します。

日本各地がようやく動き出しました。有宵会も感染予防対策を継続しながらの活動再開になります。

皆様もご無理はせず、安全第一で日々をお過ごし下さい。

事務局長 八川林加

